

令和2年度事業報告書

自：令和2年4月 1日

至：令和3年3月31日

令和2年度は、年度開始時から新型コロナウイルス感染症の影響を受けて記念館を一時休館するほか、文化講演会、記念茶会、花茶会、高校茶会、子ども茶会の開催を中止するなど、特に文化普及・啓発事業では大変に厳しい年になりました。

このような中、感染防止に配慮しながら、第一に、将来の香川県の発展に貢献し得る学生等への奨学金給付事業、第二に、茶道をはじめ文化・芸術の普及発展事業、第三に、児童・生徒を中心とした科学技術振興活動への助成事業に取り組んだところであります。

1. 奨学金給付事業

奨学金給付事業につきましては、高校等奨学生27名に対して、大学等奨学生74名に対して、給付型の奨学金を支給しました。さらに、令和2年7月に、令和3年4月大学進学予定の高校生等に対する大学等奨学生15名の予約採用を行いました。

種別	奨学生数	学年	年間支給額	新規の応募者数
高校等奨学生 (月額2.5万円 又は3万円)	27名 (男15名・女12名) (新規16名・継続11名) (10高校・1高専)	高校2年5名 高校3年9名 高専2年1名 高専3年3名 高専4年7名 高専5年2名	8,940千円	43名 (12高校 ・1高専)
大学等奨学生 (月額8万円)	74名 (男42名・女32名) (うち理系51名69%) (新規7名・継続67名) (39大学・1高専・5大学院)	大学1年3名 大学2年25名 大学3年10名 大学4年26名 高専専攻1年2名 高専専攻2年2名 大学院1年1名 大学院2年4名 大学院博2年1名	70,080千円	67名 (20高校・1高 専・4大学)
計	101名(うち新規23名)	—	79,020千円	110名

令和元年度の高校等奨学生数は33名、大学等奨学生数は77名でした。

種別	奨学生数	学年	—	応募者数
予約大学等奨学生 (令和3年4月 給付開始)	15名 (男11名・女4名) (うち理系13名87%) (10高校・1高専)	高校3年14名 高専5年1名	—	37名 (17高校 ・1高専)

奨学金給付選考委員会の開催状況は、次のとおりです。

年月日	内 容	出席委員数(定数5名)
令和2年6月26日(金)	予約大学等奨学生の選考	5名
令和2年7月19日(日)	予約大学等奨学生の面接	5名
令和3年3月25日(木)	高校奨学生・大学院奨学生の選考	5名

令和2年4月予定の高校等奨学生の面接及び令和2年8月予定の奨学生集合研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて中止し、研修会はレポート提出に替えました。

2. 文化普及・啓発事業

文化普及・啓発事業につきましては、茶道人口の増加などを図るため「大西・アオイ高校茶会」の開催、展示茶室・展示コーナーでの茶道具等の展示、ギャラリーでの企画展示などに取り組みました。また、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、令和2年4月27日(月)～5月6日(水)までの10日間を臨時休館にしました。

このような中、展示物やギャラリー見学の来館者数は令和元年度に比べて4割ほど増加したものの、茶会が十分に開催できず、茶室の貸出しも著しく減少しました。その結果、入館者総数は、6,730名(令和元年度：12,252名)となりました。

(1)茶会の開催

年月日	主催茶会	参加者数
令和2年11月7日(土)	大西・アオイ高校茶会(高松北高校グローバルエキスポ・留学生らとの茶道、邦楽、書道、合唱での英語を使用した交流)	120名
計	1茶会	120名

令和元年度の茶会開催は、9茶会、1,572名でした

(2)文化講演会開催の中止

令和2年9月にサンメッセ香川などで、文化講演会、記念茶会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて中止としました。

(3)借入作品の展示

令和3年1月5日(火)～1月14日(木)まで、香川県漆芸研究所から蒔醤などの3技法それぞれ3点ずつ9点の漆芸作品を借りて、「香川の漆芸展」を開催しました。

(4)各種展示

月	展示箇所	展示内容	月別の来館者数
4月	常設展示茶室	4月の茶道具「後西天皇御宸翰の軸」「11代大西浄寿の八重桜釜」等	370名(うち有料来館者数339名)
	常設展示コーナー	唐物丸壺茶入「只楽」、薩摩瓢箪茶入等、向井潤吉の絵画「春麓武蔵落合」「杏花村」	
	ギャラリー	4月1日(水)～4月25日(土)豊岡哲二切り絵展(370名4W)	
5月	常設展示茶室	5月の茶道具「土風炉師宗四郎造の面取風炉」「古芦屋松竹梅地紋釜」等	85名(うち有料来館者数57名)
	常設展示コーナー	飴釉海老摘手付水指、朝鮮唐津水指片口形等の水指5点、中川一政の絵画「向日葵 ピカソの壺」「薔薇」	
	ギャラリー	5月7日(木)～5月23日(土)財団主催：歳嶋洋一朗展(45名3W)	
6月	常設展示茶室	6月の茶道具「裏千家11代玄々斎の軸」「伊羅保茶碗、銘 清遊」等	255名(うち有料来館者数220名)
	常設展示コーナー	飴釉海老摘手付水指、朝鮮唐津水指片口形等の水指5点、中川一政の絵画「向日葵 ピカソの壺」「薔薇」	
	ギャラリー	5月26日(火)～6月21日(日)中井千浪墨彩画展(209名4W)	

7 月	常設展示茶室	7 月の茶道具「清巖和尚の軸」「大西浄林造の唐銅四方風炉」「楽家 7 代長入作の抱桶水指」等	636 名(うち有料来館者数 540 名)
	常設展示コーナー	飴釉海老摘手付水指、朝鮮唐津水指片口形等の水指 5 点、小山敬三の絵画「マジョリカ壺の胡蝶蘭」「浅間山有明月」	
	ギャラリー	6 月 23 日(火)～7 月 19 日(日)アトリエ ル・レザン ステンドグラス展(400 名 4W)	
8 月	常設展示茶室	8 月の茶道具「初代飛来一閑作の一閑張柿香合」「辻与次郎作の姥口雲龍釜」「裏千家 12 代又妙斎手造り白釉茶碗、銘 面影」等	631 名(うち有料来館者数 439 名)
	常設展示コーナー	裏千家 11 代玄々斎作茶杓、銘「吉野千本桜」「養老」「裏見の瀧」「寢覚めの床」「小柴垣」「許由」「巢父」、小山敬三の絵画「マジョリカ壺の胡蝶蘭」「浅間山有明月」	
	ギャラリー	7 月 22 日(水)～8 月 19 日(水)高松工芸高校美術科作品展(750 名 4W)	
9 月	常設展示茶室	9 月の茶道具「裏千家 11 代玄々斎の一行軸 千岩秋気高」「裏千家 6 代六閑斎泰叟作の竹一重切花入銘蟻通」等	348 名(うち有料来館者数 261 名)
	常設展示コーナー	裏千家 11 代玄々斎作茶杓、銘「吉野千本桜」「養老」「裏見の瀧」「寢覚めの床」「小柴垣」「許由」「巢父」、中根寛「薫風名古屋城」「黎明富士」	
	ギャラリー	8 月 21 日(金)～9 月 22 日(火)高松工芸高校美術科 2 年生作品展「インスタント！」(271 名 4W) 9 月 25 日(金)～10 月 4 日(日)大津佳子写真教室作品展(344 名 2W)	
10 月	常設展示茶室	10 月の茶道具「慈円和尚和歌の軸」「猿候月取絵羽根付窯」「対州御本、秋草絵茶碗」等	321 名(うち有料来館者数 226 名)
	常設展示コーナー	裏千家 11 代玄々斎作茶杓、銘「吉野千本桜」「養老」「裏見の瀧」「寢覚めの床」「小柴垣」「許由」「巢父」、中根寛「薫風名古屋城」「黎明富士」	
	ギャラリー	10 月 6 日(火)～11 月 1 日(日)アトリエ iroiro 児童絵画展(210 名 4W)	
11 月	常設展示茶室	11 月の茶道具「千道安の書状(手紙)のお軸」「東山御物の古銅柑子口花入」「大西家 10 代浄雪作尻張釜」「左入造の木守写赤茶碗」等	424 名(うち有料来館者数 293 名)
	常設展示コーナー	第 1 回樂歴代の茶碗展示(4 代一入から 9 代了入までの黒・赤茶碗 6 点)、里見勝蔵の絵画「花」「レ・ボー」	

	ギャラリー	11月4日(水)～11月28日(土)第2回なかむら絵画研究会チャリティ作品展(363名 4W)	
	2階会議室	11月3日(火)～11月10日(火)第76回香川の発明くふう展(15名 7日間)	
12月	常設展示茶室	12月の茶道具「後西天皇御宸翰」「西本願寺伝来の朝鮮唐津德利花入」「樂家4代一入作の赤茶碗望郷」等	946名(うち有料来館者数 834名)
	常設展示コーナー	樂家4代一入から9代了入までの黒・赤茶碗6点、里見勝蔵の絵画「花」「レ・ボー」	
	ギャラリー	12月1日(火)～12月13日(日)吉岡幸子ちりめん細工作品展(495名 2W) 12月17日(木)～12月27日(日)似顔絵師しゅん楽 20周年記念展(441名 2W)	
1月	常設展示茶室	1月の茶道具「高松松平家伝来の胡銅柑子口花入」「芦屋梅竹地紋真形釜」「華頂宮家旧蔵の大徳寺呉器茶碗松籟」等	404名(うち有料来館者数 362名)
	常設展示コーナー	「瀬戸新兵衛茶入」「瀬戸肩衝茶入」等の瀬戸茶入3点、佐分真の絵画「早春」「西洋婦人」	
	ギャラリー	1月5日(火)～1月14日(木)香川の漆芸展(26名 10日間) 1月16日(土)～1月31日(日)讃岐写真作家倶楽部写真展(378名 2W)	
2月	常設展示茶室	2月の茶道具「裏千家14代淡々斎の疎簾見雪巻の一行軸」「三友棗(12代黒田正玄・11代中村宗哲合作)」「樂家5代挿入の聖写し赤茶碗」等	571名(うち有料来館者数 434名)
	常設展示コーナー	「瀬戸新兵衛茶入」「瀬戸肩衝茶入」等の瀬戸茶入3点、佐分真の絵画「早春」「西洋婦人」	
	ギャラリー	2月2日(火)～2月26日(金)高松工芸高校グラフィックデザイン展(563名 4W)	
3月	常設展示茶室	3月の茶道具「霊元天皇和歌懐紙の軸」「樂家10代旦入作の鯢香合」「京名越家3代浄味の尻張釜」等	288名(うち有料来館者数 271名)
	常設展示コーナー	第2回樂歴代の茶碗展示(10代旦入から15代直入までの黒・赤茶碗6点)、小木曾誠の絵画「マントン」「阿蘇高森町」	
	ギャラリー	3月2日(火)～3月28日(日)薩摩百倍展(261名 4W)	
計		5,279名(うち有料来館者数 4,276名)	

令和元年度の来館者数は、3,750名(うち有料来館者数 2,669名)でした。

(5)施設貸与

月別	茶室・会議室別の利用人数		貸与収入
4月	茶室 1件	2名	24,000円
	会議室 2件	25名	
	ギャラリー1件	—	
5月	茶室 2件	4名	22,680円
	会議室 3件	30名	
6月	会議室 7件	96名	34,510円
	ギャラリー1件	—	
7月	茶室 3件	14名	47,800円
	会議室 3件	57名	
	ギャラリー1件	—	
8月	茶室 2件	14名	35,550円
	会議室 5件	98名	
9月	茶室 1件	2名	38,000円
	会議室 7件	109名	
	ギャラリー1件	—	
10月	茶室 1件	16名	40,800円
	会議室 6件	140名	
	ギャラリー1件	—	
11月	茶室 2件	22名	46,300円
	会議室 7件	118名	
	ギャラリー1件	—	
12月	会議室 7件	119名	40,200円
	ギャラリー2件	—	
1月	茶室 1件	45名	33,300円
	会議室 5件	87名	
	ギャラリー1件	—	
2月	茶室 1件	10名	57,800円
	会議室 8件	160名	
3月	茶室 1件	2名	57,500円
	会議室 11件	161名	
	ギャラリー1件	—	
計	96件	1,331名 (うち茶室利用 131名)	478,440円

令和元年度の貸与件数は163件、利用人数は6,930名、貸与収入は977,650円でした。

3. 科学技術奨励事業

科学技術奨励事業につきましては、科学技術への創造性を育むための活動をしている団体等に対する助成事業や科学振興イベント等の開催に取り組みました。

(1)助成事業

助成団体	助成決定年月日	助成内容	助成金額	応募数・申請額
三木町少年少女 発明クラブ	令和2年5月22日	発明くふう展作品、電気 工作等12日間 208名	30万円	3団体
三豊市少年少女 発明クラブ		ロボット教室、チャレコ ン作り等14日間 296名	30万円	
特定非営利活動 法人E L F丸亀		可変速回路、ラジオづく り等20日間 284名	30万円	
3団体		参加者数 延べ788名	90万円	90万円

令和元年度の助成団体数は、4団体でした。

助成金給付選考委員会の開催状況は、次のとおりです。

年月日	内 容	審査委員数(定数5名)
令和2年5月14日(木)	助成団体等の選考。新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて書面審査としました。	5名

(2)科学振興イベント等の開催

	年月日	内 容	参加者数
発 明 く ふ う 展	令和2年10月31日(土)	第76回香川の発明くふう展の表彰式の開催 場所：香川産業頭脳化センター	40点の応募(令和元年度は55点)
	令和2年11月3日(火)～11月10日(火)	第76回香川の発明くふう展の入賞作品22点の展示 場所：当記念館	来館者15名
発 明 工 作 教 室	①令和2年8月2日(日)	場所：RIST かがわ(高松市) 題：ドライアイス実験教室「ドライアイスでプチロケットを飛ばそう」	小1～6年生、 保護者25名 講師：丹下善弘
	②令和2年8月6日(木)	場所：JA丸亀地域女性部フレッシュミズアザレア(丸亀市) 題：人工イクラでディスプレイを作ろう	小学生、中学生 10名、保護者8名 講師：丹下善弘
	③令和2年8月17日(月)	場所：三木町氷上児童クラブ(三木町) 題：紙だけで作る自分達だけの高い塔を作ってみよう	小2～4年生 32名 講師：中川克之
	④令和2年9月19日(土)	場所：三豊市少年少女発明クラブ(三豊市) 題：ゴムは力持ち「ゴム動力レーシングカー」	小1～6年生 30名 講師：丹下善弘
	⑤令和2年9月23日(水)	場所：牟礼南小学校(高松市) 題：たわし虫	小4年生 25名 講師：中川克之
	⑥令和2年10月14日(水)	場所：琴南小学校(まんのう町) 題：紙だけで作る自分達だけの高い塔を作ってみよう	小1、2年生 17名 講師：中川克之
	⑦令和2年11月12日(木)	場所：竜川小学校(善通寺市) 題：色が変わる不思議なコマ	小2年生 30名 講師：中川克之

発 明 工 作 教 室	⑧令和2年11月13日(金)	場所：竜川小学校(善通寺市) 題：色が変わる不思議なコマ	小2年生 31名 講師：中川克之
	⑨令和2年11月15日(日)	場所：善通寺市立図書館(善通寺市) 題：ファンタジックミラーボックス	小1～6年生 15名 講師：丹下善弘
	⑩令和2年12月4日(金)1部	場所：四箇小学校(多度津町) 題：スライムで遊ぼう	小1年生 27名 講師：丹下善弘
	⑪令和2年12月4日(金)2部	場所：四箇小学校(多度津町) 題：スライムで遊ぼう	小1年生 26名(⑩生徒と別) 講師：丹下善弘
	⑫令和3年1月16日(土)	場所：引田小学校(東かがわ市) 題：空気砲で遊ぼう	小2年生 17名 講師：丹下善弘
	⑬令和3年1月16日(土)	場所：引田小学校(東かがわ市) 題：小さな可愛い動物を躍らせてみよう	小2年生 15名(⑫生徒と別) 講師：中川克之
	⑭令和3年1月25日(月)	場所：場所：琴南小学校(まんのう町) 題：ドライアイス実験教室「ドライアイスでプチロケットを飛ばそう」	小4年生 13名 講師：丹下善弘
	⑮令和3年2月27日(土)	場所：多肥地区青少年健全育成連絡協議会(高松市) 題：紙だけで作る自分達だけの高い塔を作ってみよう	小1～6年生 20名 講師：中川克之
計		15 発明工作教室	341 名
助成負担額		100 万円	

発明工作教室は応募団体がテーマを選び、発明クラブの先生を講師にして出張開催するもので、令和元年度の開催数は15件でした。

4. 理事会、評議員会

理事会、評議員会の開催状況につきましては、次のとおりです。

(1)理事会

回数	年月日	件名	備考
第1回	令和2年6月11日(木)	1)令和元年度事業報告・決算 2)重要な財産の譲受け承認 3)資産取得資金の積立計画 4)評議員会開催の決定	
第2回	令和2年6月17日(水)	1)保有株式に係る議決権の行使	書面
第3回	令和2年11月10日(火)	1)令和2年度上期事業報告	書面
第4回	令和3年3月10日(水)	1)重要な財産の譲受け承認 2)令和3年度事業計画・予算 3)評議員会開催の決定	

(2)評議員会

回数	年月日	件名	備考
第1回	令和2年6月26日(金)	1)令和元年度事業報告・決算 2)基本財産の指定	
第2回	令和2年11月10日(火)	1)令和2年度上期事業報告	書面
第3回	令和3年3月25日(木)	1)令和3年度事業計画・予算 2)基本財産の指定	

5. 寄附金受領

寄附金受領の状況につきましては、次のとおりです。

寄附年月日	寄附者	種類	金額
令和2年7月20日	アオイ電子(株)	現金	15,000,000円

6. 募金受取

募金箱を設け、受取募金を当財団奨学金給付事業に使用しようとするものです。

設置期間	金額
令和2年4月1日～令和3年3月31日	27,397円

令和元年度の募金受取は、27,110円でした。

7. 職員に関する事項

職員の設置状況につきましては、次のとおりです。

職名	氏名	就任	担当	備考
常務理事	高德 敏弘	平成28年4月1日	運営全般	
契約社員	野瀬 晶子	平成28年8月1日	記念館管理等	
契約社員	菅原 豊夫	平成28年8月1日	記念館管理等	
契約社員	木原 幹雄	平成31年4月1日	庶務経理	

8. 情報発信

(1)報道機関への資料提供

県政記者クラブ(26社加盟)、FM香川、高松リビング新聞社などへの資料提供を22件行いました。主な報道は、次のとおりです。

2.	4.	3	四国新聞	豊岡哲二切り絵展(情報ナビ)
2.	4.	3	読売新聞	豊岡哲二切り絵展(ギャラリー)
2.	4.	7	四国新聞	豊岡哲二切り絵展(情報ナビ)
2.	4.	13	四国新聞	豊岡哲二切り絵展(情報ナビ)
2.	4.	15	FM香川	豊岡哲二切り絵展(ジョイUクラブ・20分間)
2.	4.	15	四国新聞	豊岡哲二切り絵制作50年(あの人 この人)
2.	4.	16	四国新聞	豊岡哲二切り絵展(情報ナビ)
2.	6.	11	四国新聞	中井千浪墨彩画展(週刊アート情報)
2.	6.	18	四国新聞	中井千浪墨彩画展(情報ナビ)
2.	6.	19	四国新聞	ステンドグラス教室作品展(情報ナビ)
2.	6.	26	読売新聞	ステンドグラス教室作品展(ギャラリー)
2.	6.	26	リビング	ステンドグラス教室作品展(特選情報)
2.	7.	3	リビング	ステンドグラス教室作品展(文化教室)
2.	7.	4	四国新聞	ステンドグラス教室作品展(情報ナビ)
2.	7.	9	KSB	ステンドグラス教室作品展(正午ニュース)

2.	7.	10	四国新聞	ステンドグラス教室作品展(情報ナビ)
2.	7.	16	四国新聞	ステンドグラス教室作品展(写真付き取材記事)
2.	7.	16	四国新聞	高松工芸高校美術科作品展(木曜倶楽部)
2.	7.	17	読売新聞	高松工芸高校美術科作品展(ギャラリー)
2.	7.	19	四国新聞	高松工芸高校美術科作品展(情報ナビ)
2.	7.	22	四国新聞	高松工芸高校美術科作品展(情報ナビ)
2.	7.	24	リビング	高松工芸高校美術科作品展(ライターニュース)
2.	8.	4	四国新聞	高松工芸高校美術科作品展(写真付き取材記事)
2.	8.	12	K S B	休校中に自宅で制作・美術科作品展(夕方ニュース)
2.	8.	14	四国新聞	高松工芸高校美術科作品展(情報ナビ)
2.	8.	20	四国新聞	高松工芸高校美術科2年生展(木曜倶楽部)
2.	8.	21	四国新聞	高松工芸高校美術科2年生展(情報ナビ)
2.	8.	28	四国新聞	高松工芸高校美術科2年生展(情報ナビ)
2.	9.	2	F M香川	高松工芸高校美術科2年生展(ジョイUクラブ・20分間)
2.	9.	4	リビング	高松工芸高校美術科2年生展(イベント情報)
2.	9.	8	四国新聞	高松工芸高校美術科2年生展(情報ナビ)
2.	9.	11	読売新聞	大津佳子写真教室作品展(ギャラリー)
2.	9.	18	リビング	大津佳子写真教室作品展(イベント情報)
2.	9.	24	四国新聞	大津佳子写真教室作品展(木曜倶楽部)
2.	9.	28	四国新聞	大津佳子写真教室作品展(情報ナビ)
2.	10.	1	四国新聞	大津佳子写真教室作品展(情報ナビ)
2.	10.	1	R N C	アトリエ iroiro 作品展(エブリー)
2.	11.	1	毎日新聞	香川の発明くふう展表彰式
2.	11.	2	RNC ラジオ	香川の発明くふう展
2.	11.	19	四国新聞	なかむら絵画研究会チャリティ作品展(木曜倶楽部)
2.	11.	22	四国新聞	なかむら絵画研究会チャリティ作品展(情報ナビ)
2.	11.	25	四国新聞	なかむら絵画研究会チャリティ作品展(情報ナビ)
2.	11.	26	高松ケーブルテレビ	なかむら絵画研究会チャリティ作品展
2.	11.	26	四国新聞	吉岡幸子ちりめん細工作品展(木曜倶楽部)
2.	11.	27	リビング	吉岡幸子ちりめん細工作品展(イベント情報)
2.	12.	1	四国新聞	吉岡幸子ちりめん細工作品展(情報ナビ)
2.	12.	4	リビング	しゅん楽 20 周年記念似顔絵展(イベント情報)
2.	12.	4	読売新聞	吉岡幸子ちりめん細工作品展(ギャラリー)
2.	12.	6	高松ケーブルテレビ	なかむら絵画研究会チャリティ作品展
2.	12.	8	四国新聞	吉岡幸子ちりめん細工作品展(情報ナビ)
2.	12.	11	読売新聞	しゅん楽 20 周年記念似顔絵展(ギャラリー)
2.	12.	12	四国新聞	なかむら絵画研究会。日赤県支部へ寄附(コロナ特別紙面)
2.	12.	16	F M香川	しゅん楽 20 周年記念展(ジョイUクラブ・20分間)
2.	12.	17	四国新聞	しゅん楽 20 周年記念似顔絵展(木曜倶楽部)
2.	12.	17	K S B	しゅん楽 20 周年記念似顔絵展(夕方ニュース)
2.	12.	23	四国新聞	しゅん楽 20 周年記念似顔絵展(情報ナビ)
2.	12.	26	RNC ラジオ	しゅん楽 20 周年記念似顔絵展(お昼・波のりラジオ)
2.	12.	30	四国新聞	発明くふう展 児童が入賞報告
3.	1.	14	四国新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」(木曜倶楽部)
3.	1.	15	四国新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」(情報ナビ)
3.	1.	15	朝日新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」(告知版)
3.	1.	16	読売新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」(ギャラリー)
3.	1.	20	四国新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」
3.	1.	22	読売新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」(ギャラリー)
3.	1.	28	四国新聞	高松工芸高校グラフィックデザイン展(木曜倶楽部)

3.	1.	29	愛媛新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」
3.	1.	29	読売新聞	高松工芸高校グラフィックデザイン展(ギャラリー)
3.	1.	29	四国新聞	高松工芸高校グラフィックデザイン展(情報ナビ)
3.	1.	31	四国新聞	高松工芸高校グラフィックデザイン展(情報ナビ)
3.	2.	1	NHK	高松工芸高校グラフィックデザイン展(夕方のニュース)
3.	2.	2	NHK	高松工芸高校グラフィックデザイン展(朝のニュース)
3.	2.	2	RNC	高松工芸高校グラフィックデザイン展(エブリー)
3.	2.	3	読売新聞	高松工芸高校グラフィックデザイン展～10代独創性豊かな
3.	2.	3	四国新聞	写真展「讃岐漆芸の人たち」(記者ノート)
3.	2.	5	四国新聞	高松工芸高校グラフィックデザイン展(情報ナビ)
3.	2.	11	四国新聞	高松工芸高校グラフィックデザイン展(木曜倶楽部)
3.	2.	14	朝日新聞	薩摩百倍展(告知板)
3.	3.	5	読売新聞	薩摩百倍展(ギャラリー)
3.	3.	12	リビング	薩摩百倍展(トピックス)
3.	3.	19	読売新聞	薩摩百倍展(ギャラリー)
3.	3.	21	RNC	薩摩百倍展(昼のニュース)
3.	3.	29	四国新聞	谷原博信展(情報ナビ)

(2) ブログによる情報発信

アメーバブログを 158 回配信し、記念館での行事や展示物の案内などの情報発信を行いました。

(3) メールマガジン「友の会通信」による情報発信

友の会会員へ「友の会通信」を 17 回配信し、記念館での行事や展示物の案内などを行いました。令和 3 年 3 月 31 日現在での会員数は、163 人です。

また大学等奨学生 74 人に対して、「奨学生通信」を 5 回配信し、奨学金支給日、ふるさと情報などを伝えました。